

各 位

平成 23 年 7 月 14 日
仙北市農山村体験推進協議会
Press Release

あきた農山村・旬を感じるツアー

Twitter を活用した農家民宿モニターツアーの実施について

秋田県が募集した「あきた農山村・旬を感じるツアー」実践事業において、仙北市農山村体験推進協議会（事務局：仙北市農山村体験デザイン室）の提案が事業採択となりました。
採択テーマは、

「農家民宿を楽しむ週末、農家民宿とつながる週末」。

農家民宿で過ごす1泊2日を、モニター旅行者自身が Twitter を使ってリアルタイムにつぶやくことで、そこで感じた感動そのものがコマーシャル効果をもつような仕掛けをこらしたモニターツアーです。期間は7月から毎月2組ずつで12月までを予定しています。

農業体験・郷土料理づくりなど農家とお客さんとの交流、その前後に行う他のアクティビティ（カヌー体験や伝統工芸体験など）や、農家レストランでの食事など、モニター目線の楽しさや喜びが、それを見ているツイッターユーザーとリアルタイムに共有されます。

このモニターツアーのポイントは、新しい何かを作り出すことが主ではなく、今あるものの価値や楽しみ方を今までとは違う手法で伝える、というところにあります。

週末の小旅行には、グリーンツーリズムというチョイスもあるということ、モニターツアーを通じて具体的に伝えていくことで、農家民宿の利用に一步踏み出せていなかった一般の家族や少人数グループなどを後押しします。

応募は Twitter 利用者が@semboku_gt をフォローしていることが条件。デザイン室ブログ (<http://sembokugt.exblog.jp/>) など募集するほか、タイムライン上で#semboku_gt をつけて応募の旨をつぶやくことで、手続きについて案内します。応募多数の場合は当協議会において選出します。またモニタリングへの協力として宿泊費等は実質的にかかりません。

なお、農家民宿やフィールドでの通信インフラの整備水準差を解消するため、市デザイン室の協力を得てモバイル WiFi ルーターと WiFi 型 Twitter 端末の貸出も必要に応じて行います。

モニターのつぶやきはデザイン室 (@semboku_gt) が積極的にリツイートするほか、つぶやきには共通ハッシュタグ(#semboku_gt)を付加することで、効果的な PR を図ります。

農山村・グリーンツーリズム・農家民宿等の魅力を伝える新しい取組にご期待下さい。

問合せ：仙北市農山村体験推進協議会

（事務局：秋田県仙北市農林部総合産業研究所農山村体験デザイン室）

Tel0187-43-2243 Fax0187-47-2116

デザイン室 HP <http://sembokugt.exblog.jp/>

デザイン室 Twitter @semboku_gt

あきた農山村・旬を感じるツアー実践事業

「農家民宿を楽しむ週末、農家民宿とつながる週末」—仙北市農山村体験推進協議会

既にある活かしたい財産

農家民宿 農家レストラン
ゆったりと過ごす時間
多様な農村体験

この魅力を伝える
新しい試みとして

ツイッター利用者への モニターツアーの実施

ポイント

県民・近隣の濃密なファン・リピーター確保
集団型ではなく少数グループ・家族などを対象

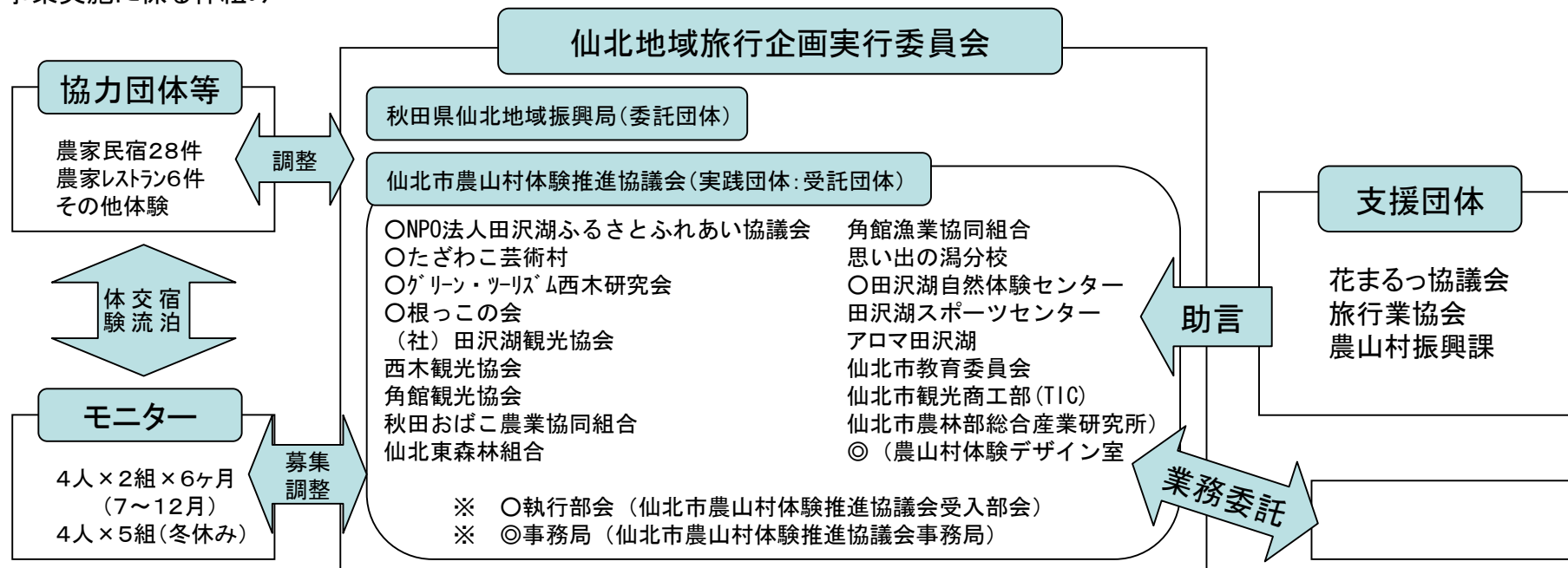
双方向性
リアルタイム性

インターネット
ツイッター

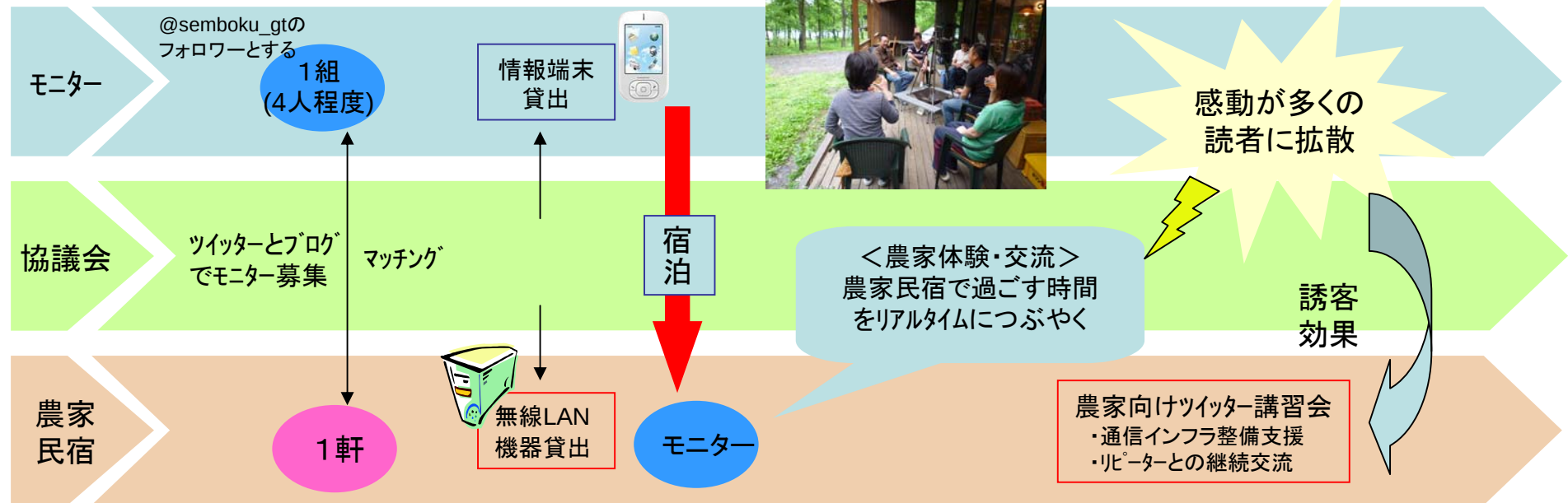
ツアーそのものが効果的なCMになる

(今後の課題は農家民宿のインフラ整備)

事業実施に係る枠組み



(農家民宿を楽しむ週末: 7月～毎月2組×6ヶ月)



(農家民宿とつながる週末: 冬休み期間中の1泊2日5組)

